

あつという間の1か月

函館校・地域協働専攻・国際協働グループ・3年・内藤 育朗

私がこの「シドニー工科大学付属語学センターINSEARCH 短期英語プログラム」に参加した1か月間は、私の人生で最も充実していた1か月と言っても過言ではないくらい素晴らしい日々でした。私たちが通ったINSEARCHという語学学校は、主にUTSに進学を目指す外国人（私たちのような英語を母国語としない人たち）が通う学校でした。ほとんどが中国、韓国をはじめとするアジア圏から来ていて、日本人も25人くらいいました。初めにクラス分けをするためのテストを行い、幸運なことに私のクラスには日本人が私しかいませんでした。もちろん最初は不安でしたが、偶然にも同じホームステイ先の中国人も同じクラスにいて、彼には最初から最後まで助けられました。結果として、クラスに日本人一人という環境が、私のこの1か月間の学びに大きな違いをもたらしたのだと思っています。

授業は午前クラスと午後からのクラスに分かれていて、私は午前クラスに配属されました。午前クラスは朝の8:30~13:00までで最初はとても長く感じました。それ以上にホームステイ先から学校まで1時間15分かかるということが、私にとっては何よりも大変でした。授業の内容は、扱ったトピックがコンピュータテクノロジーという、私の全く興味のない分野であったということもありますが、思っていたよりも高度なことを学びました。何よりも驚いたのが、授業スタイルの違いです。もちろん、リーディングもリスニングもライティングもしましたが、多くの時間私たちは自分の意見を言うスピーキングをしなければなりません。これは日本には経験できないことだったと思います。加えて、クラスに日本人が私一人だったこともあり、先生はことある度に、「日本ではどう？多くの日本人ならこの場合どう思う？」などを聞いてきました。それに答えるために、必死に先生の話に耳を傾け、何度も意見を言ったおかげで、聞く力と話す力はかなり向上させることができたと感じました。クラス最終日に、1時間以上先生と将来の事、家族の事、日本の教育制度などたくさんのことについて話をすることも出来ました。また、このクラスは5週間で1区切りで、5週目にテストを行うのですが、4週間で帰国する私たち日本人はテストを受ける必要はありませんでしたが、先生がせっかくだからと言って、レポート課題とプレゼンテーションをやる機会を与えてくれました。クラスメートや先生の協力もあり、レポート課題とプレゼンを無事終わらせることもできました。本当にいい先生、クラスメートに恵まれたと思います。

学校は13時で終わるので課題が無い日は、本当にたくさんの方に遊びました（もちろん3・4週目は課題に追われて結構大変でしたが）。私たちには、INSERACHのサポーターが何人もいて、その人たちがいろいろな場所に連れて行ってくれました。その人たちはアクティビティ・クラブという活動もしていて、毎週一緒にゲームをしたり映画を観たり、いろいろなイベントを開いてくれました。彼らへの感謝は書いても書ききれないので、省略します。

（笑）本当にいい人たちです。

シドニーという街は中心部はすごい高層ビルもあり、“都会”って感じがしますが、少し行くと、海も森もあり個人的にはすごく住みやすい場所だと感じました。交通の便もよく、本当にたくさんの鉄道、バスがあり移動には困らなかったです。ただ、気温が本当に高く、私たちが到着してからの2日は、45度を超えるという、オーストラリアでも記録的猛暑でした。最初は本当にこの暑さが1か月間続くと思い、正直耐えられないと感じました。けど、最後の2週間は雨の日が多く涼しく、寧ろ寒いと感じる日もあり、ビーチにたくさん行きたかった私にとってはかなり残念でした。

シドニー中心部は地価が高く、私たちを受け入れることができるような家のほとんどは郊外にありました。今回参加した日本人には私のように1時間以上かけて通学する人も少なくなく、もっと時間をかけて来てる人もいました。これは本当に運だと思います(笑)ホストファミリーとの思い出は正直ありません。夕食をホームステイをしている中国人3人と一緒に食べる私にとって、ホストファミリーと楽しく夕食を食べることも、休日にお出かけするということがありませんでした。正直思い描いていたものと違い、戸惑いましたが、与えられた環境で過ごすことが何よりも重要だと思い、中国人のメイトと積極的に話をしていました。毎日一緒に1時間以上かけて通学したのもいい思い出です。話を聞く限り、ホームステイ先によりけりだと感じました。しかしどんなホームステイ先でも、決まりは絶対に守り、連絡だけ絶やさずに、工夫しながら自分のできることを頑張ってください。

このプログラムに参加しようと考えている皆さん。私はこのプログラムに参加することを強く勧めます。INSERACHは本当に英語を勉強したい人にとってとても素晴らしい環境だと思います。先生はもちろんのこと、それ以外のサポートもしっかりしているし、**LearningCenter**という場所は本当によく使っていました。土日もUTSの図書館に行って勉強したこともありました。また、日本人もいるので、他大学の人とも仲良くなれました。英語環境に身を置くことも重要だと思いますが、日本人がいて助けられたことも多かったです。そして何より、サポーターの存在は本当に大きかったです。歳が近い分、気軽に話せますし、何より本当にいい人たちでした。お別れの日空港に見送りに来てくれ、涙する姿をみて、本当にシドニーに来てよかったなと思いました。また彼らに会いにシドニーに行くというのが、近い将来の目標です。たった1か月などとは思わず、1か月だからこそ出来る体験をしてきて欲しいと思います。



※クラスメートとの1枚。
本当にいい先生とクラスメートに恵まれました。



※プレゼンメンバー。

ベトナム人 2 人と韓国人でやりました。残りのクラスメートとは全員中国人でした（笑）

1 週間早いプレゼン発表にも関わらず、自分のため快く承諾してくれた 4 人には本当に感謝しています。今でも偶に連絡を取り合う仲です。



※向こうで仲良くなった日本人とツアーに参加してきました。イルカを見て、砂丘でそり滑りをして、ビーチで貝を拾って、動物園に行くという超ハードスケジュールでしたが、とても楽しかったです。向こうにはたくさんの自然体験ツアーがあるのでお勧めです。



※最終日見送りに、多くのサポーターと日本人の友達に来てくれました。またどこかで会いましょう。